

館林市こどもの進学支援事業補助金交付申請書兼請求書

館林市長 様

裏面の誓約・同意事項に誓約・同意の上、次のとおり関係書類を添えて館林市こどもの進学支援事業補助金を申請及び請求します。

1 申請者		申 請 日	年 月 日
フリガナ		生年月日	年 月 日
氏 名	印	児童との続柄	
		電 話	— —
住 所	〒 —		
区 分	<div><input type="checkbox"/> 児童扶養手当受給世帯</div> <div><input type="checkbox"/> 児童扶養手当受給者と同等の所得水準世帯 養育費の受取 <input type="checkbox"/> 有 (年中の受取金額 円) <input type="checkbox"/> 無</div> <div><input type="checkbox"/> 低所得子育て世帯（非課税世帯）</div>		

2 対象児童			
フリガナ		生年月日	年 月 日
氏 名		学年等	高校 3 年生等 ・ 中学 3 年生

3 交付申請額（支払先が複数ある場合は、「別記様式第 1 号 別紙」を添付してください。）			
該当項目に☑して ください。 （支払った受験料 が分かる書類の写 しを添付してくだ さい。）	高校 3 年生等	<input type="checkbox"/> 大学等受験料	(上限 53,000円) 円
		<input type="checkbox"/> 模擬試験受験料	(上限 8,000円) 円
	中学 3 年生	<input type="checkbox"/> 模擬試験受験料	(上限 6,000円) 円
	交付申請額合計		円

4 振込先（申請者名義の口座に限ります。振込口座を確認できる書類の写しを添付してください。）			
銀行 組合		本店 支店	
金庫 農協		支所 出張所	
金融機関コード		店 番 号	口座番号
預金種別	普通 ・ 当座	名 義（カタカナ）	

※ 市記入欄

区分	<input type="checkbox"/> 児童扶養手当受給者 (全部支給 ・ 一部支給)	補助金 交付額	大学等受験料	円
	<input type="checkbox"/> 児童扶養手当受給者相当 (ひとり親 ・ 養育者)		模擬試験等受験料	円
	<input type="checkbox"/> 低所得子育て世帯（ 非課税世帯 ）		補助金交付額合計	円

【誓約・同意事項】 ☐ にチェックをしてください。

☐ 私は、この補助金の申請に当たり、次の(1)から(6)までの事項について誓約・同意します。

- (1) 審査に必要となる同居者全員の住民登録資料、課税資料について、関係機関に調査・閲覧を行うことに同意します。
- (2) 申請内容及び支給状況に関して審査のために、関係機関と共有することに同意します。
- (3) 上記の申請に必要な情報が公簿等によって確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- (4) 申請する補助対象経費について、他の補助金等の助成は受けていません。また、補助対象経費に、払い戻しされた受験料等を含めていません。
- (5) 市が交付決定した後、申請書の不備による振込不能等の事由により交付が完了せず、かつ、市が定める期限までに申請者に連絡及び確認できない場合には、当該申請が取り下げられたものとみなされることに同意します。
- (6) 補助金の交付後、交付対象者の要件に該当しないことが判明した場合には、補助金を返還します。

【必要書類】

- ☐ 申請者の本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証、在留カード等）
- ☐ 申請者名義の振込先が確認できる書類（通帳、キャッシュカード等）の写し
- ☐ 補助対象経費（受験料等）の支払が確認できる書類（領収書等）

次の①～④が確認できるもの

①支払者（又は受験者） ②受験料等の金額 ③支払日 ④試験名称等

※対象児童が通学する学校内で実施される模擬試験の受験料の補助申請にあつては、校内模擬試験受験料支払証明書（別記様式第2号）が必要です。

※クレジットカード払いの場合は、クレジットカード利用明細（対象経費及び対象月のクレジットカード利用総額が記載されたもの）、クレジットカード利用料の引き落とし口座の通帳等のコピーが必要です。

- ☐ 交付対象者であることが確認できる書類

【児童扶養手当受給世帯の場合】

- ・児童扶養手当証書

【児童扶養手当受給者と同等の所得水準世帯の場合】

- ・戸籍謄本
- ・同一の世帯に属する者全員の所得課税証明書

※ただし、当該年度の初日の属する年の1月1日時点で館林市に住民登録がある場合は、省略可能です。

【低所得子育て世帯（非課税世帯）の場合】

- ・同一の世帯に属する者全員の所得課税証明書

※ただし、当該年度の初日の属する年の1月1日時点で館林市に住民登録がある場合は、省略可能です。